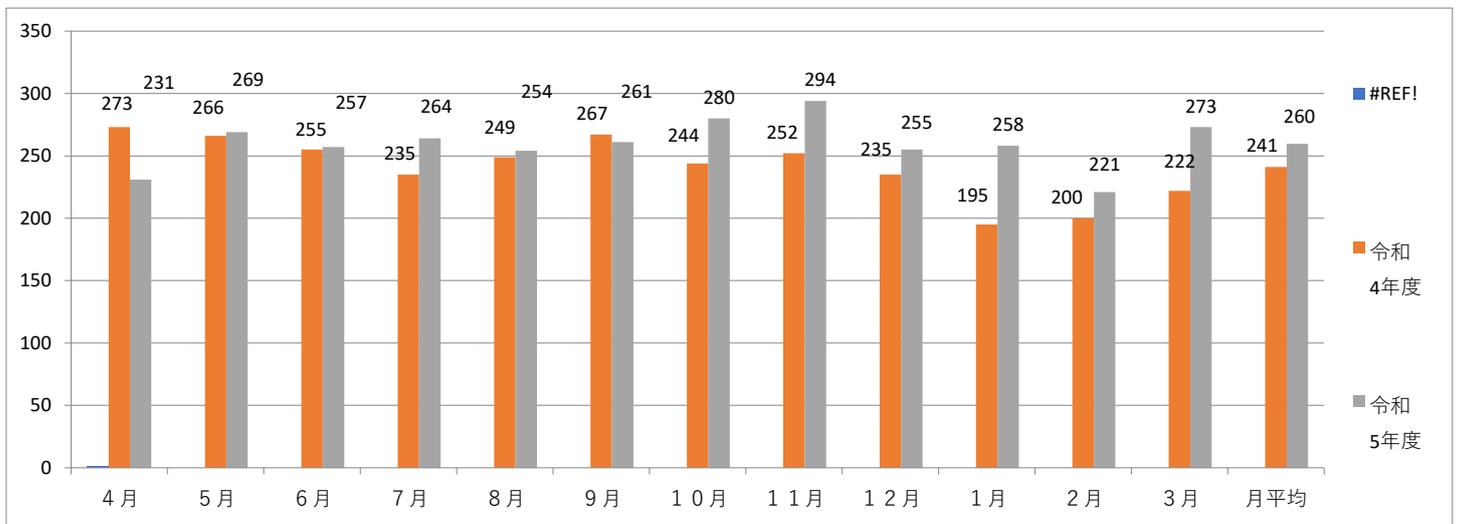


# デイサービスはまぎくの活動状況報告

## 1. 利用者実績数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
令和4年度	要支援 総合	10	12	11	11	10	10	9	11	11	11	11	10	10.6
	利用 延回数	41	46	46	34	29	22	21	22	22	24	25	29	30.1
	要介護	42	41	36	36	37	37	38	39	37	35	32	33	36.9
	利用 延回数	273	266	255	235	249	267	244	252	235	195	200	222	241
令和5年度	要支援 総合	8	10	11	13	13	13	13	12	11	9	9	10	11.0
	利用 延回数	29	38	43	43	47	46	52	53	40	35	30	40	41.3
	要介護	38	41	43	43	43	44	46	46	43	46	45	50	44.0
	利用 延回数	231	269	257	264	254	261	280	294	255	258	221	273	260



## 平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
令和4年度	1.9	2.0	2.1	2.1	2.2	2.1	2.1	2.4	1.9	1.7	1.7	1.7	2.0
令和5年度	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8

## 中重度（要介護3～5）の受入れ割合

4年度	31%	5年度	22%
-----	-----	-----	-----

## 平均介護度

4年度	2.0	5年度	1.8
-----	-----	-----	-----

## 2. 行事・レク活動

令和5年度	主な活動行事（*レクリエーション内容は別紙参照/毎月お誕生会開催）
10月	・各種ゲーム ・秋の運動会 ・カラオケ
11月	・各種ゲーム（曜日対抗運動会） ・紅葉ドライブ(11/8.11/9) ・創作活動(クリスマスツリー作り) ・消防避難訓練(11/21)
12月	・各種ゲーム ・クリスマスビンゴ大会 ・カラオケ
1月	・各種ゲーム ・みずき団子作り ・創作活動（みずき団子飾り作り、正月飾り）
2月	・各種ゲーム ・節分鬼退治ゲーム
3月	・各種ゲーム ・ひな祭りゲーム ・カラオケ

## 3. ボランティア団体及び地域交流会の状況

コロナ禍の影響により、各ボランティア団体の慰問活動の受け入れを自粛

## 4. 事故発生・災害時の状況報告

月	主な事故・ヒヤリハット・災害状況	原因・対応・改善策
10月 ～ 3月	<p>ヒヤリハット=2件、事故=1件、急変=2件</p> <p>&lt;ヒヤリハット 1&gt; 88歳女性 リフト車で浴槽に入る際、リフト機械にリフト車がつまきはまらず、再度リフト車を機械に装置したが、利用者の身体が斜めに傾き、本人に不安を与えてしまった。</p> <p>&lt;ヒヤリハット 2&gt; 87歳女性 朝の送迎時、送迎車まで手引き介助にて移動していたが、足の力が抜けたようにバランスを崩し、ゆっくりと地面に座り込んでしまった。</p> <p>&lt;事故&gt; 72歳男性 発熱があり、管理者(阿部)付き添いの下、植田医院受診する。家族も自宅から植田医院に向かわれる。植田医院玄関内で靴を脱ぐ際ふらつき、前方に転倒。顔面右唇上に、少量の出血、腫れ等の擦過傷がみられる怪我をする。</p> <p>&lt;急変 1&gt; 91歳男性 入浴後、様子がおかしいとの職員から情報あり。呼名反応はあるが、顔面蒼白。血圧測定もエラーになり測定できなかった。</p> <p>&lt;急変 2&gt; 82歳女性 静養後、胸の苦しさ、痛みの訴えがあった。会話はできるが、体調不良の訴えが聞かれる。</p>	<p>&lt;ヒヤリハット 1&gt; リフト車をリフト機械に装置する際にうまくはまらず、リフト車の本体と座位部分がずれてしまい、本人の身体が斜め前方に傾き、本人を驚かせ不安を与えてしまった。傾く際本人の脇を職員が支えたためケガはなかった。入浴後、動悸の訴えが聞かれバイタルチェックを行うが、異常は見られず。昼食摂取後静養し、その後体調は落ち着かれる。不安を感じさせたこと、今後リフト車の操作を安全に行うことを本人に伝え、謝罪を行った。安全に移動できるようリフト車の操作や移動方法を確認し、職員間で共有した。</p> <p>&lt;ヒヤリハット 2&gt; 送迎車に乗せる際、いつもより歩行状態が悪く、歩行中にバランスを崩し地面に座り込んでしまった。ケガはなし。本人の状態を確認し、介助方法の工夫が必要だった。今後は、本人の状態の確認をし、状態が悪いときは家族に手伝ってもらいながら安全に移動できるよう対応していくことを職員間で共有した。</p> <p>&lt;事故&gt; 昼食前、顔面紅潮が見られ、検温すると37.2℃と微熱があった。昼食は全量摂取。その後レク活動には参加せず臥床させる。臥床後バイタル測定実施。熱38.6℃ 発熱がある為、家族に連絡行う。そのまま受診させたいとの家族の希望があり、管理者付き添いのもと植田医院受診。植田医院玄関内まで自力で移動したが、靴を脱ぐ際ふらつき前方に転倒。右唇上に擦過傷、腫れ、出血も見られた。他身体の痛みの訴えはなし医師に診てもらったが特に処置はなかった。本人の後方で、管理者が見守りをしてしたが、支えることができず転倒させてしまった。熱があったが、歩行は安定していたため、介助方法に過信、油断があったことが怪我をさせた原因と思われる。熱があることを踏まえての介助方法を考え、対応するべきだった。本人、家族に謝罪を行い、帰宅後の様子観察の依頼を行う。利用者の状態観察を行い、適切な介助方法が必要だった。職員間で介助方法の共有を行った。</p> <p>&lt;急変 1&gt; 入浴後、呼名反応はあるが、顔面蒼白状態で、血圧も測定できない状態。車イスで移動し、ベットへ臥床させ下肢挙上する。顔色は戻り、バイタルも朝の健康チェックとほぼ変わらない状態だった。その後排便の訴えが聞かれトイレに移動。普通便多量に排泄される。その後気分不快の訴えも聞かれず、昼食も全量摂取される。原因は不明であるが、入浴後の血圧の変動や急な便意を感じたことも急変の要因と考えられる。本日の状態を、家族に報告し、自宅での様子も観察してほしいことを依頼する。浴後は特に体調の急変の事例が多くある。今後も利用者への声掛けや体調、様子確認に努める必要がある。職員内で共有を行った。</p> <p>&lt;急変 2&gt; 2.静養後、胸の苦しさ、痛みの訴えがあった。血圧が低く、脈拍も早い状態。家族に連絡を行った。家族が主治医に相談すると、専門医に診てもらうようにとの指示があり、救急車を要請。県立釜石病院へ救急搬送となった。医師から不整脈が原因との診断あり。徐々に状態は落ち着き、入院はせずに帰宅となった。今後も利用者の体調の変化に注意し、適切な対応に努めていくことを職員間で共有した。</p>

## 5. 職員研修の実施状況

月	研修内容と参加者数
10月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症介護実践者研修 介護職員1名 10/19,10/20,11/22</li> <li>・リスクマネジメントについて 相談員1名 12/6</li> <li>・社協全体研修(安全運転講習会) 職員8名 12/11</li> <li>・業務課全体研修(グループワーク、クロスロード) 職員9名 12/22</li> <li>・リスクマネジメント研修 管理者1名 1/12</li> <li>・令和6年度介護報酬改定及び介護職員処遇改善加算に係る介護サービス事業者向け説明会 管理者、相談員2名 3/19</li> </ul>

## 6. 現状・課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、介護福祉士の有資格者の割合が増えたため、来年度からサービス提供体制加算が取得できる状況となった。また、認知症実践者研修に1名が参加、介護福祉士国家試験を2名の職員が受験し、介護職員としての資質向上を目指すことができています。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたが、他施設でのクラスター、利用者の感染等の報告を受け、各ボランティア団体の慰問活動の受け入れや地域住民との交流等ができない状況が続いている。来年度も感染状況を見ながら受け入れの検討を行っていく。</li> <li>・2/15～2/20の間に職員3名が新型コロナウイルスに感染。消毒作業や職員の体制が整わず、2/15、2/20の2日間、閉所となった。利用者の感染の報告はなかった。施設内での感染拡大を防ぐため、引き続き感染対策を行い、業務の継続に繋げていきたい。</li> <li>・利用者数が増え、1日の定員数18名をほぼ満たしている状況だが、冬季の間の入所、ショートステイ、入院などで休まれる方も多くいた。新規利用者、回数を増やしたい利用者の依頼も多くあり、空き状況をみながら対応していく。</li> <li>・1月浴室ボイラーの不具合が見られ、ボイラー配管の修繕作業を行った。施設内の老朽化見られるため、不具合が見られた際は早めに修復し、利用者が安心、安全に利用できるよう対応していく必要がある。</li> </ul>
--

## 7. 次回運営推進会議開催予定

- ・開催日 令和6年10月
- ・場 所 大槌町デイサービスセンターはまぎく